

**兵庫県新温泉町  
道路橋長寿命化修繕計画の概要**

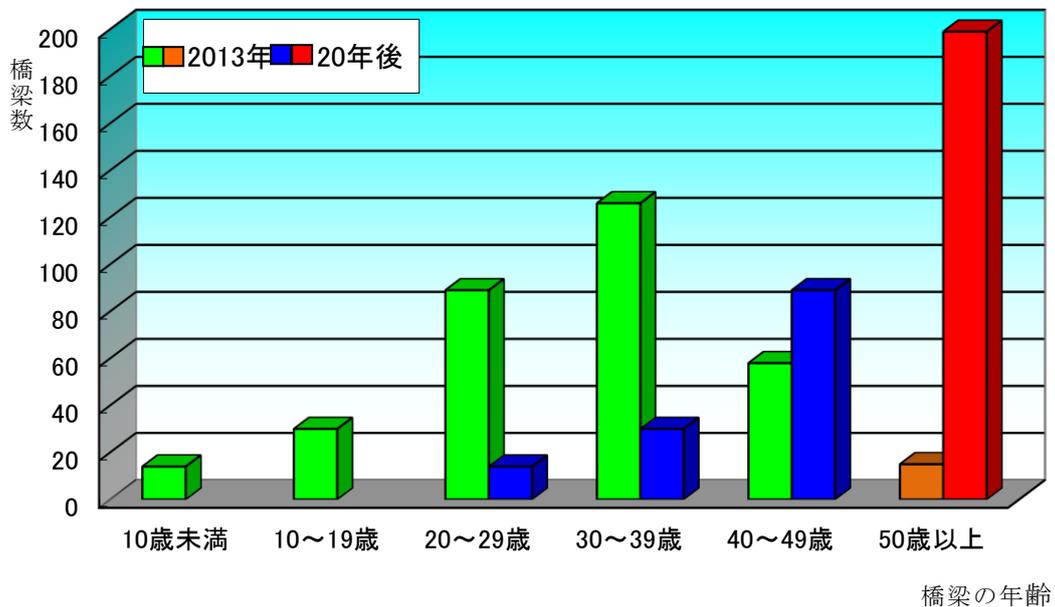


**平成 26 年 3 月  
新温泉町建設課**

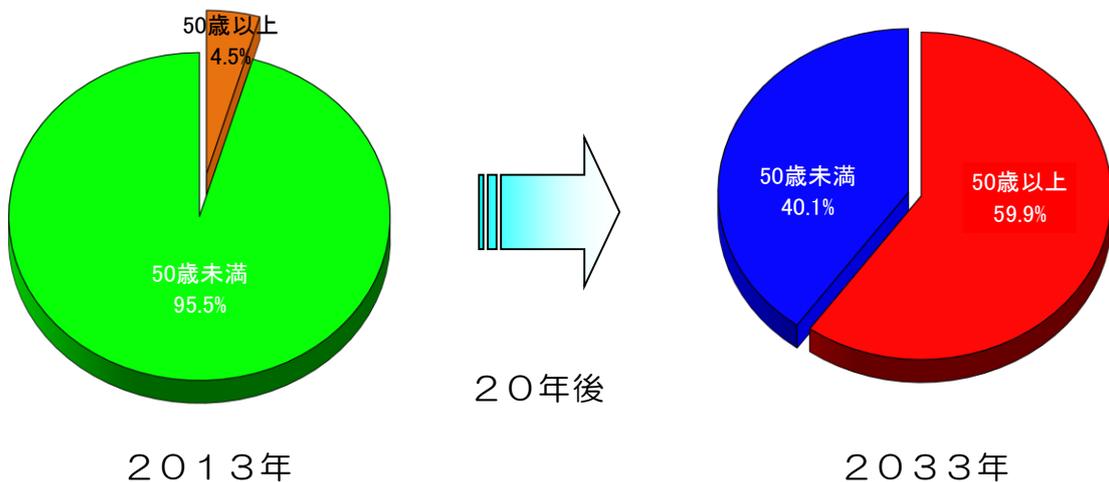
# 1. 長寿命化修繕計画の背景

- 新温泉町が管理する橋梁は、現在416橋あり、重要な道路網を形成する町道橋311橋に対し橋梁長寿命化修繕計画を策定しています。
- このうち建設から50年を経過する高齢化橋梁は、2013年で15橋（約5%）ですが、今後20年後には199橋（約60%）となり、急速に高齢化橋梁が増大します。
- このような背景から、今後増大が見込まれる橋梁の補修・架替えに対応するため、計画的な補修が可能となるよう適切な予算計画を行い、安全性の確保とコスト縮減を図ることが必要です。

新温泉町が管理する橋梁の年齢の変化



高齢化橋梁の分布の変化



## 2. 対象橋梁

○平成25年度の長寿命化修繕計画の対象橋梁は、新温泉町が管理する橋梁の内311橋を対象としています。

(健全度：79点)



湯：北岡橋(30歳)

(健全度：76点)



久斗山：円山橋(39歳)

	幹線1級	幹線2級	その他	合計
管理橋梁数	43	67	306	416
うち計画策定を行う橋梁数	43	57	211	311
これまでの計画策定橋梁数				
H25計画策定橋梁数	43	57	211	311

○長寿命化修繕計画の対象橋梁：新温泉町が管理する主な橋梁

健全度は橋の状況を示す値で健全な状態を100点で表現します。

## 3. 新温泉町の管理理念

○新温泉町では、次の管理理念のもと「道路橋の長寿命化修繕計画」の策定及び、管理を行います。

### 1. 基本理念（基本姿勢）

**快適に生活ができるまちづくりをめざして**  
**～安全で効率的な橋梁維持管理への取組み～**

### 2. 方針（進める際のルール）

- (1) 点検や補修対策を適切に実施するとともに、状況に応じた速やかな緊急対策を行い、道路橋の安全性を確保します。
- (2) 長寿命化を図るとともに、維持管理の効率化を図ることで、ライフサイクルコスト<sup>※1</sup>を抑制します。
- (3) PDCAサイクル<sup>※2</sup>により、常に見直しを行い個々の橋梁の安全性を確保するとともに、より効率的な修繕計画の実現を図ります。

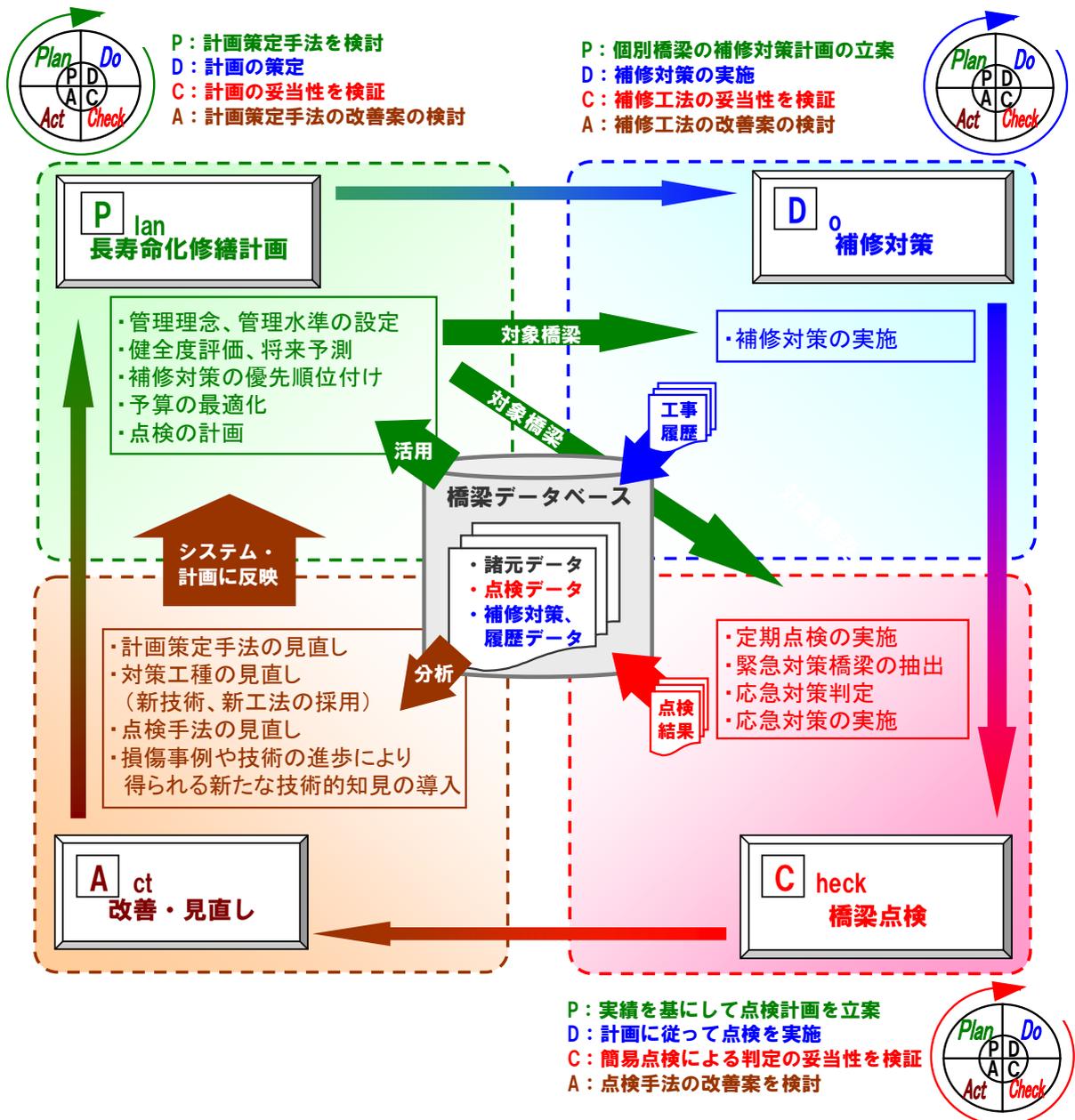
※1 ライフサイクルコスト：橋などの構造物を計画・設計・施工し、その構造物を維持管理して、最後に解体・処分するまでの構造物の全生涯に要する費用の総額のことをいいます。

※2 PDCA サイクル：Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)の4段階を順に繰り返すことによって、業務を継続的に改善していくマネジメント（管理）手法の一つです。

### 3. 戦略（具体の進め方）

- (1) 橋梁点検を着実に実施します。
- (2) 深刻な損傷が発見された場合には、速やかに必要な緊急対策を実施します。
- (3) 計画的な補修対策を実施します。
- (4) データベース整備による施設管理データの有効活用を行います。
- (5) 適宜「長寿命化修繕計画」の見直しを行います。
- (6) 新たな知見を踏まえた継続的な改善を図ります。

### PDCAサイクルのイメージ



## 4. 橋梁点検

○計画的な維持管理を行っていくためには、道路橋の健全状況を把握することが重要となります。そのために、通常点検と定期点検により道路橋の健全状態を把握していきます。また、地震や台風などの自然災害時には、異常時点検を行います。

### 通常点検

道路パトロールの際に、目視によって実施します。

### 定期点検

定期点検については、基本的に5年に1回、「基礎データ収集要領（新温泉町版）」により実施します。

（点検結果は別途公開します。そちらを参照して下さい。）

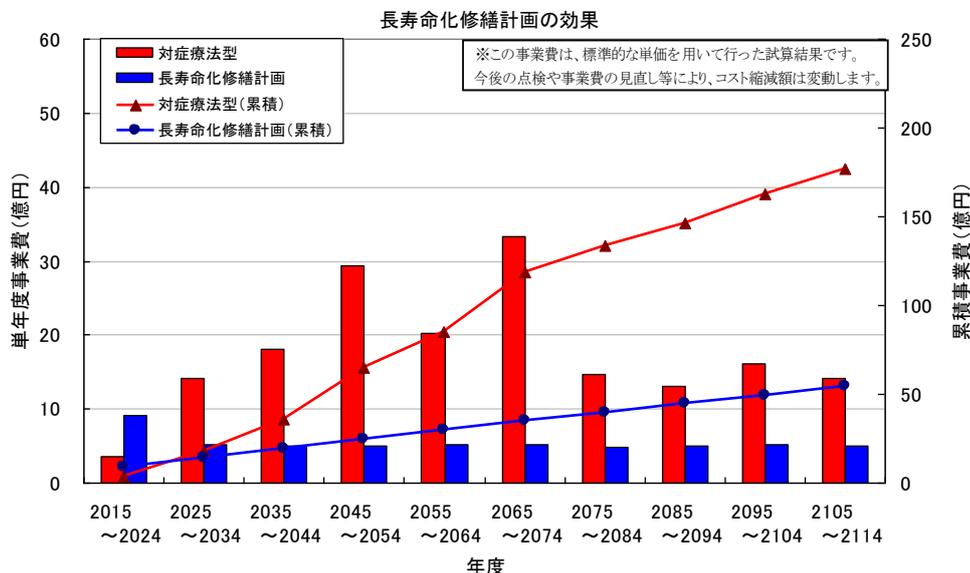
### 異常時点検

地震、台風、豪雨等により災害が発生した場合もしくは、その恐れがある場合と異常が発見されたとき、主に橋梁の安全性を確認するため点検を実施します。

## 5. 計画策定による効果

○これまで損傷が大きくなってから補修や架替えを行っていましたが、今後は長寿命化修繕計画に基づき、各橋梁の重要性や損傷状況に応じた計画的な補修や架替えを実施することで、今後100年間で約7割のコスト縮減が見込まれます。

○また、これまでの補修や架替えを続けると、莫大な費用が集中して必要となり、補修や架替えが困難になることが予想されます。しかし、長寿命化修繕計画により、予算が平準化され計画的な補修・架替えが可能となります。



## 6. ご指導・ご助言を頂いた学識経験者

○この計画を策定するにあたり、神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻森川英典教授にご指導・ご助言を頂きました。

## 7. 担当部署

○兵庫県 新温泉町 建設課 地域整備係  
TEL: 0796-82-3115